

「^{ゼロ}0学期」と運

今日で学年末考査が終わりました。これからの自宅学習期間と春季休業で、4月8日の来年度始業式まで、約1カ月の長い時間があります。この期間は、よく「0学期」と言われます。高校では先生方が、考査採点、一般入学試験、入試採点、合格発表、成績処理、そして人事異動と、1年で一番多忙な時です。

生徒の皆さんがこの1カ月間をどう過ごすかで、4月からの新年度のスタートの良し悪しが決まります。この貴重な期間をどのような意識で過ごすかは、大げさに言えば人生を左右します。自分の進路目標の実現に向かって、全力を尽くす素晴らしいチャンスです。

私は、人間の心の状態や考え方にはすべて、眼には見えない心の波動があって、それと同じ波長レベルのものは共鳴しあい、理解しあえると思っています。ですから「うれしい、楽しい、頑張ろう」というポジティブな気持ちで生きていると、それにぴったりの人物や出来事が共鳴・共振してきます。そしてお互いが引き寄せられ、高められて、良き友やうれしい出来事にもめぐり合えると思います。結果的に夢や希望も叶いやすくなるし、チャンスが膨らみます。このようなチャンスを「運」と言うのだと私は思います。

物事の結果は、事実として一つだけど、その捉え方は「いいか」「悪いか」の二つです。テストの結果が悪ければ、その反省の上に次の対策を立てる。次は絶対に頑張ろうと考え、前向きな姿勢で取り組む。自分の得になる捉え方をして、プラス思考で努力を積み重ねましょう。「悪い」という事実を、「良い」という結果に変化させていけるのです。

その逆は、悪い現実だけを受け入れて、努力することをあきらめてしまい、その対応や解決策を何も考えないで、ただ時間だけが無為・無駄に過ぎてしまうこと。これでは完全にマイナスの下降線です。負のスパイラルです。

運というのは偶然に巡ってくるものではありません。運の方もちゃんと見る目を持っていて、一所懸命に努力している人のところにしか訪れてこないものです。何もしていない人のところには、自分が望む運はやってこない。これははっきりしています。運は結局、その人の実力そのものなんです。

そして多くの方は、その運やチャンスが巡ってきても気づかないのです。しかし、日頃から心を磨き、自分に厳しく、常に問題意識をもって生活していれば、巡ってきた運にすぐ気づくのです。心のアンテナを磨き、常に身の回りを整え、高い意識を持って、よき運やチャンスを確実にキャッチできる心構えをつくっておきたいものです。これは勉強だけでなく人生にも言えることです。

これから先、皆さんが毎日の授業ややるべき課題を着実にこなし、自分の将来の目標や夢の実現に向かって日々努力を重ねられることで、巡りくる運を是非とも味方にしてください。そして、広い心と視野を持った人間、豊かな感性と見識を備えた人間になっていただけれることを、強く希望し、また期待しています。

まずはこの「0学期」を活用して、進路目標の実現への着実な歩みを進めてください。

平成23年3月8日
大垣東高等学校長 浅野 裕司



